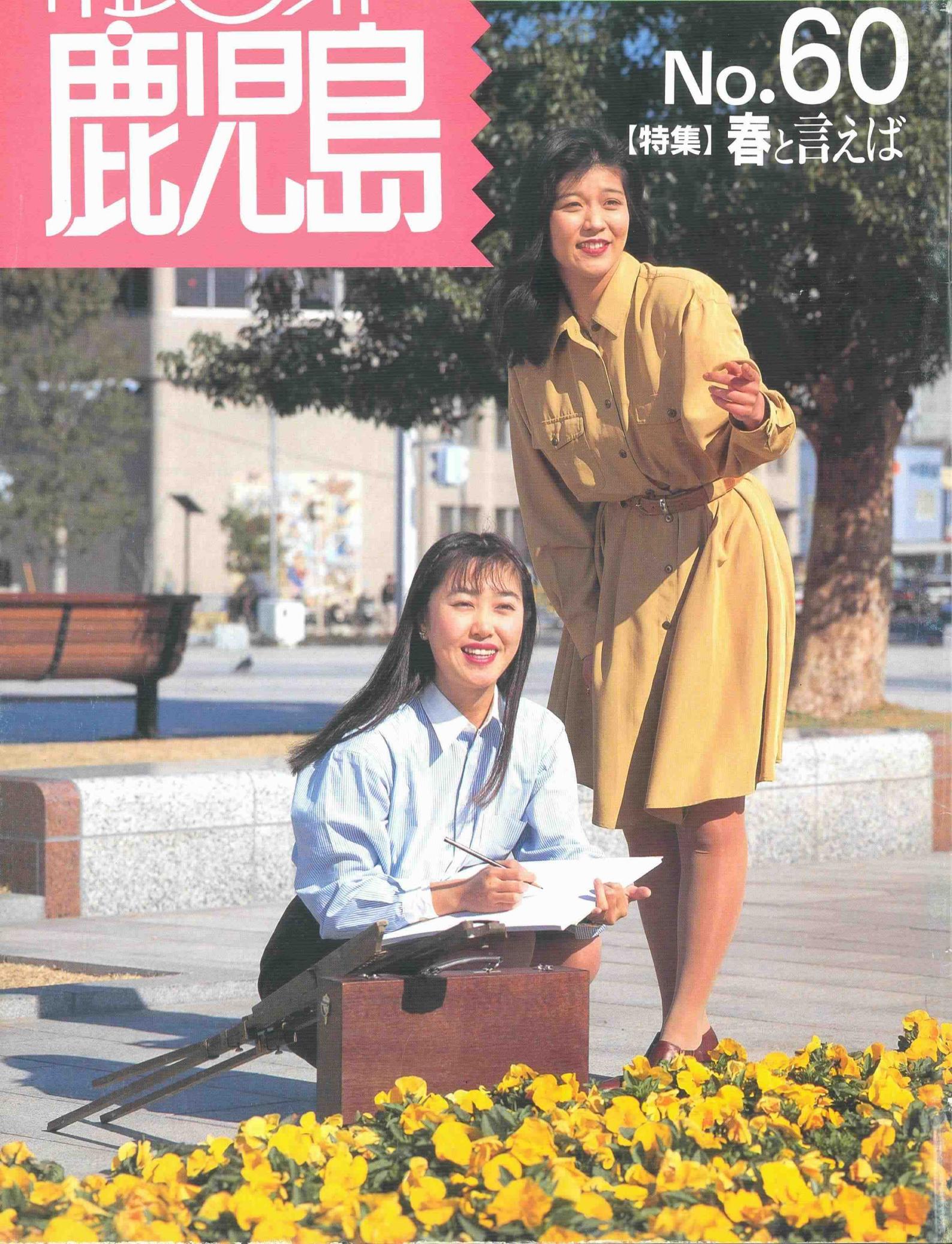


市民フォト 鹿児島

平成7年(1995年)4月1日発行 鹿児島市広報課

No.60

(特集) 春と言えば





1号用地上空から

A区と陸地との境には長水路が通っており、小型漁船などが係留されている。また、A区中央海側には昨年四月に本格稼働した南部清掃工場が写っている。

一号用地A区の完成は昭和五四年、B区の完成は昭和五二年。A区、B区合わせた埋め立て面積は四百三十万平方メートルにも及ぶ。平成三年工業統計調査によると、進出企業数は七十七、従業員数は約二千人となっており、業種も多岐にわたっている。



市民フォト鹿児島No.60

わがまち上空散歩	2
【特集】春と言えば	3
クローズアップ ● 阪神・淡路大震災救援活動派遣市職員	12
学校探訪 ● 中郡小学校	14
技の世界 ● 浅田家彦さん	16
ハロー鹿児島 ● ジョゼ・カルロス・ド・ナシメントさん	18
シティーアングル ●	19

わたしの好きな場 ● たもつゆかりさん	20
ふるさとの歴史探訪 ● 吉野町菖蒲谷	22
よかタイム ● 松元郁子さん	24
かごしまの自然 ● 吉野の風景	25
市民ギャラリー ● 鴨池公民館	26
あなたのフォトサロン ● エンジョイ! バドミントン	28
集えば楽し ● アリーナバウンドテニスクラブ	30
市立美術館 ● ポントワーズの農園	31

●表紙写真説明

春の柔らかな陽光を浴びたパンジーがリフレッシュした中央公園に彩りを添えます。花の生命力とその美しさを絵の中に写し取ろうとスケッチに夢中です。

きっと、素敵な、春の風景が描かれることでしょう。

モデルは、笑顔がかわいいミス鹿児島の清水秀美さん(右側)とお友だちの有川みどりさんです。

春と言えば



冬から春へ、新たなスタートの季節になりました。お店のショーウィンドーはモノトーンの色彩から明るいバステルカラーに、人々はコートを脱ぎ捨て足元も軽やかに、そして、木々は萌え出し美しい花々が彩りをそえます。

「春」という字は、桑の芽の伸びる様子と日とから成るといわれていますが、春の光の恵みを得て、街の人も自然も生き生きと躍動し始めます。

また、春は四季の中でも特に入学や就職、人事異動など人との出会いが多い季節です。全く新たな環境に飛び込んでいかなければならない人も多いことでしょう。不安もあるでしょう。でも、そんな気持ちちは桜や人の心の温かさが期待に変えてくれます。

四季は巡つて、まさに春。今回の市民フォトは、鹿児島の春のいろいろな情景について多くの市民の方々にお話しいただきました。今日のあなたはショッピング、それとも、お花見? それぞれの春を満喫してください。



春の装い



市勤労婦人センター・市消費生活センター講師
楠元 洋子さん

「気をつけなければならないことは、
装いはその人の心を表すということです。」

春は花も咲きそろい、何となく気持ちも明るくなりますね。服装も柔らかな素材を使った、優しい感じのものが好まれるようです。色合いもパステルカラーやシャーベットトーンの洋服が多くなっています。また、最近は、体にフィットした女性らしい、エレガントな落ち着きのある装いが好まれつてあるように感じます。

ただ、以前ほど、今年の流行とか流行色といったものはなくなりました。皆さん

、流行に流されない、好きなもの、自分の価値観に合ったものを着ておられるようですね。物が豊かになって、選択の幅が広がってきたんですね。自分の志向をはっきり持つようになったと思いま

す。鹿児島の特性としては、やはり南国ということで、自然の色合いも北国に比べはつきりしているせいか、明るい鮮明な色合いを好み傾向があります。

装う中で、気をつけなければならぬことは、装いはその人の心を表すということです。春は入学、結婚のシーズンでオーマルな服を着る機会も多いと思います。午前中の入学式などでは子どもの入学を祝う場ですで、あまり華美にならないように、また、夕方からのバーティーへ呼ばれた場合、お招きに感謝する気持ちを込めた装いが望ましいと思います。

ファッショニはトータルコーディネートですから、靴、色、持ち物などでフォ

マールとカジュアルとが混在するといった装いは避けましょう。

ところで、女性のライフスタイルの変化や週休二日の影響、長寿社会の到来などによって、老若男女、ファッショニを楽しんでいるようになります。自由時間がが増えたことによって、カジュアルウェアの比重が高くなり、鹿児島の男性も、おしゃれになりつつあり、熟年女性も美しく輝いています。



MBC南日本放送
上野 知子さん

市内で一番、 春を感じる場所

甲突河畔の桜並木。会社が

高麗町にありますから、桜の

季節は、花の下をのんびり自

転車通勤してい

ます。最高に

ぜいたくな時間です。

春のイメージと色は

子どものころは、新学期が

始まるごとにへの憂うつ感を覚

えていましたが、いつのこ

からか、新しい希望を感じる

ようになりました。

春の色は菜の花の黄色と桜

の淡いピンクでしょうか。

軽く、明るいイメージの装い。フレアースカート、花柄のブラウスなどが多くなります。色もパステル系、素材も軽いもの。つられて顔の表情も明るくなります。

春の装いで気をつけていること

春の夜は意外と冷え込むこ

とがあります。外の取材や朝、

春こそ〇〇がしたい

晩の通勤は体調を崩さないよ

う、けっこう、厚着をしてい

ます。

春の思い出

結婚（一九九〇年三月）十

五日のことでした。

春こそ〇〇がしたい

未は何かと忙しく、また水も

冷たいので、一年の大掃除は、

いつも「春」にしています。

春こそ〇〇がしたい

春の郷土のお菓子

よもぎはかごしま弁で「フツ」と言い
ますが、これを使つたお菓子として、よ
もぎ餅、しべだごなどがあります。よも
ぎは健康に良いと言われていますが、よ
もぎの量は好みに応じて入れれば良いで
しょう。あくは強いですが（もちろんあ
く抜きはします）私はこの風味に春を感
じます。

使ったあんこはうす緑色で、春らしいと思ひます。香りもいいですよ。

やはり、その季節、季節に採れる旬のものを使って、自分で作り、その季節に味わうことが一番、いいと思ひますよ。

「その季節、季節に採れる旬のものを作つて
その季節に味わう」とが一番。」



東桜島公民館郷土料理講座講師 松元 弘子さん

しべだごの作り方

- 材料(一人分)
 よもぎ(葉をゆでたもの)…20g／
 水…20g／小麦粉…60g／塩…少々
 ●作り方
 1. よもぎは細かく刻み、すり鉢でよくすりつぶす。
 2. 1と小麦粉・塩に水を加えてこねる。
 3. 2が耳たぶぐらいの堅さになったらめん棒で薄く伸ばし、同じ幅に切る。
 4. 沸騰した湯の中に3を入れてゆでる。
 5. 少しゆるめのあずきあんをかけるか、砂糖をまぶしたきな粉をかけて食べる。

そらまめあんの団子

- 材料(一人分)
そらまめ…40g／砂糖…8g／塩…少々／Ⓐ
もち米…30g／小麦粉…20g／塩…少々
水…適量

●作り方

 1. そらまめはゆがいて裏ごしにする。
 2. 1に砂糖、塩を加えて練りあげたあんを小さく丸める。
 3. Ⓢに水を加えて耳たぶぐらいの堅さにこねる。
 4. 3を適当な大きさに丸めて広げ、2を包み込む。
 5. 沸騰した湯の中に4を入れ、団子が浮き上がってきから1～2分して取り上げる。

酒ずしの作り方

- 材料 タイ、イカ、エビ、フキ、タケノコ、シイタケ、さつま揚げ、干し大根、薄焼き卵、ご飯、地酒
 - 作り方 フキ、タケノコ、シイタケ、干し大根はそれぞれ味をつけ、エビはゆがいて甘酢につけておく。タイは軽く塩をふり、さしみ状に切る。ご飯はかために炊き、よく冷えてから地酒と塩を合わす。そして五分の一ずつに分けたご飯をすし桶に広げる。平らにならしたところに、タケノコ、フキ、さらにご飯を広げシイタケ、またご飯を広げ、タイ、イカエビ、またご飯を広げ薄焼き卵などの具をのせ、最後にご飯を広げて、地酒を注ぎ、押しふたをして、重しをして四時間くらいねかしておけば、出来上がり。
 - 調味 ミツバ、生ショウガ、サンショウの葉、タカナの漬物、黒ゴマ。

中央公民館料理講座講師
深川 敏子さん

春の郷土の味覚

鹿児島の春ならではの料理として、酒ずしがあります。錦江湾の桜鯛、エビ、イカといった海の幸にタケノコ、フキ、シイタケなどの山の幸に地酒をふんだんに使った豪華な料理です。

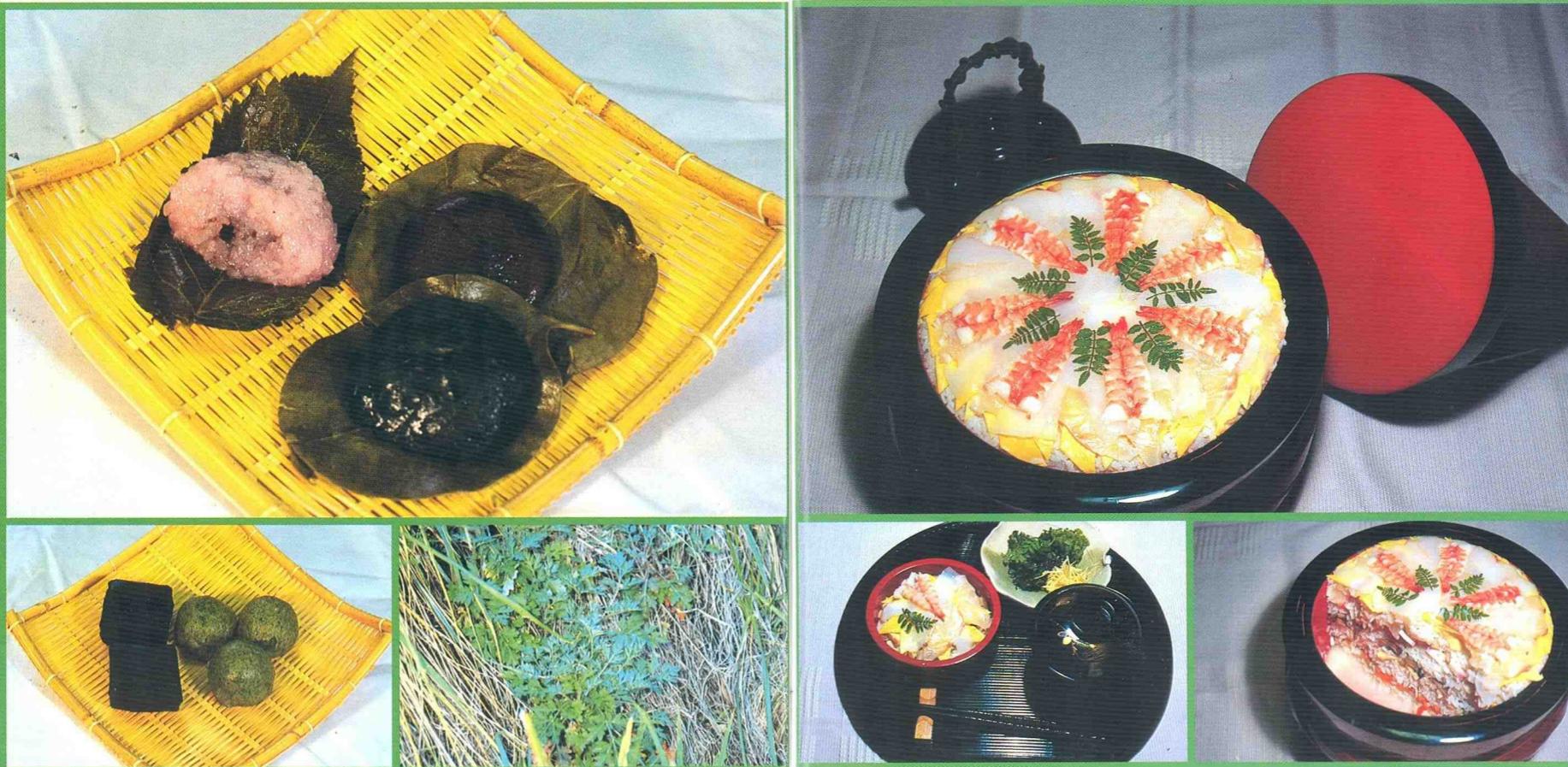
酒ずしは、その昔、島津の殿様の料理の残りとご飯とお酒をいっしょに桶に入れていたことから生まれたとの説もありますが、由来は定かではありません。知人に九十歳のおばあちゃんがいます。が、今年もあなたの酒ずしを食べられたわとうれしそうにおっしゃいます。酒ずしは好き嫌いのはつきりした料理ですが春の鹿児島の味覚として忘れられない郷土料理の一つです。

私の子どものころは、酒ずしと普通のおすしの中間のような、酢もじをよく母が作ってくれました。おすしに地酒をふりかけますが、酒ずしほどたくさんお酒は使いません。とても、おいしかったのを覚えています。みなさん、それぞれ思い出の春の味覚をお持ちのことと思いますが、親から子へ、孫へと鹿児島の味覚を伝えていかなければと思います。

ところで、春の料理には、フキノトウやフキなど自然の恵みを素材としたものが多く、若干の苦みと香りが特徴です。冬の間、眠っていたものを目覚めさせて

くれるような自然の息吹を感じさせてくれます。また、こうした自然の恵みを食することによって自然に対し謙虚な気持ちになります。

「ぜひ五感で春を感じて、ここに来ればと思ひます。



市民フォトが選ぶ

お花見スポット

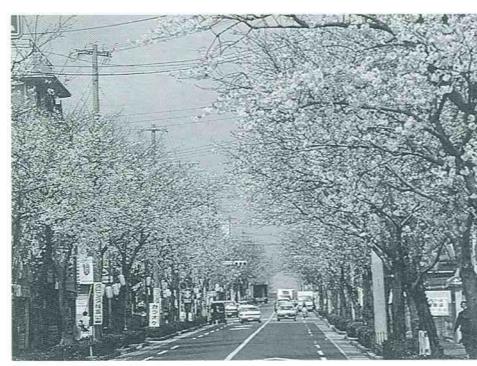
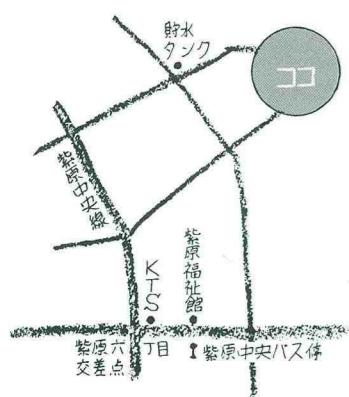


御召覽公園

小高い丘状の公園で、桜島が見渡せるなど眺望バツグン。桜百八十本。テニスコートも併設している。

ここには、吉野を舞台とした大石兵六夢物語の像がある。(本誌ふるさとの歴史探訪の頁参照)

*テニスコートの使用については無料、ただし、事前に電話で公園緑化課へ連絡してください。

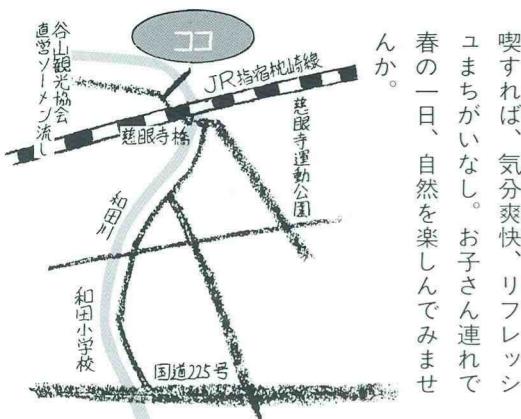


一本桜公園

紫原中央線の桜並木は有名ですが一本桜公園もなかなかです。一本桜といつても、約百二十本が植えられており、地元の人を中心親しまれている公園です。

ここには、吉野を舞台とした大石兵六夢物語の像がある。(本誌ふるさとの歴史探訪の頁参照)

*テニスコートの使用については無料、ただし、事前に電話で公園緑化課へ連絡してください。



慈眼寺公園

慈眼寺公園は夏のそうめん流しがかりではありません。春は桜三百五十本が慈眼寺の春を彩ります。溪流や山の緑、加えて桜、景観のすばらしい公園です。

自然遊歩道もありますので、ハイキングをしながら、山の空気を満喫すれば、気分爽快、リフレッシュ machi ga ina. oasan renre de

春の一日、自然を楽しんでみませんか。

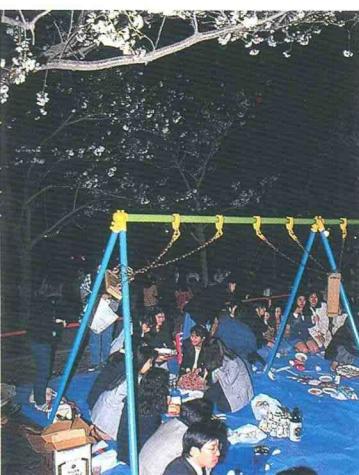
公園緑化課からのお願い

- ◇バーベキューなどで火を使う時は、ガスボンベ式のすぐ消火できるものを使ってください。
- 炭火やまきは絶対に使わないでください。
- ◇ごみは各自持ちかえり、使った後はきれいにし、お互いに気持ち良く使えるように心がけましょう。
- ◇カラオケの使用にあたっては、音量や時間

- に注意し、迷惑にならないようにしましょう。
- ◇木の枝を折ったり、花は取らないでください。
- ◇ロープなどを使っての事前場所取りは危険ですのでやめて下さい。
- ◇公園内への机・椅子などの持ち込みはできません。また、車の乗り入れもできません。
- ◇公園内では、営業行為はできません。



おなじみ、甲突川河畔の桜。ソメイヨシノ千本が咲き乱れ、花びらの舞う様子は、まさに春。日中、サイクリングロードを駆け抜けるもよし、河畔沿いの彫刻の数々を花とともに鑑賞するのも新たなお花見のスタイルかも。また、夜桜見物の名所でもあり、お花見シーズンには勤め帰りのサラリーマンやおしゃべりで大にぎわい。でも、飲みすぎには気をつけて。



桜広場を中心にソメイヨシノ、八重桜が五百本。ミズヒキソウやヒオウギスイセンなどの自然の草花、二千平方メートルに植えられたルーピン。落葉樹の新芽と花々のハーモニーが美しい。

三十三ヘクタールの広大な敷地はいたるところがお花見の名所、ブルーやわんぱく広場、自然観察園もあるって、ちびっこも大満足まちがいなし。



しま健康の森公園

かご

健康の森公園

春の健康管理

桜の季節となりました。春は気温も上がり、花も咲き、身も心も開放的になる反面、何となく憂うつな気分になることがあります。

そんな状態を春愁とか言いますが、春は人生の転機、入学・就職・転勤・定年など新しい環境に入ることが多いからでしょうか。“春さきは木の芽どき”との言葉があるように情緒不安定になる季節であり、うつ状態になりやすい季節です。激しい受験戦争を乗り越えて大学に入学したり、希望する会社に入って、ほつとするあまり“やる気が全く起きず、ボーッとして毎日を過ごす”。そんな五月病のシーズンもあります。これが、一時的なもので、すぐ立ち直れば別に問題はないのですが、いつまでもやる気のなさを引きずったり、ひどくなつて神経症になつたりすることもあります。

最近は五月病ということばに代わって、新入生や新入社員の病的な状態をフレッシュマン症候群とも言います。これを乘り切つて、一人前の社会人として育つことがあります。

●朝食をきちんと食べていますか。

“一人暮らしを始めた”“つい寝過ぎた”などの理由で朝食を抜いていませんか。

朝食は一日の体のリズムをとるために欠かせません。また、栄養素をバランスよくとるために、一日30食品をとることが必要ですが、そのためにも朝食の内容を充実させることが大切です。

栄養素のバランスのとれた、良い食事とは、
▼主食：米、パン、めん類などの穀物
（糖質性エネルギーの供給源）
▼副菜：魚や肉、卵、大豆製品など（良質タンパク質・脂肪の供給源）
（ビタミン・ミネラルの供給源）
の3つをそろえたものです。

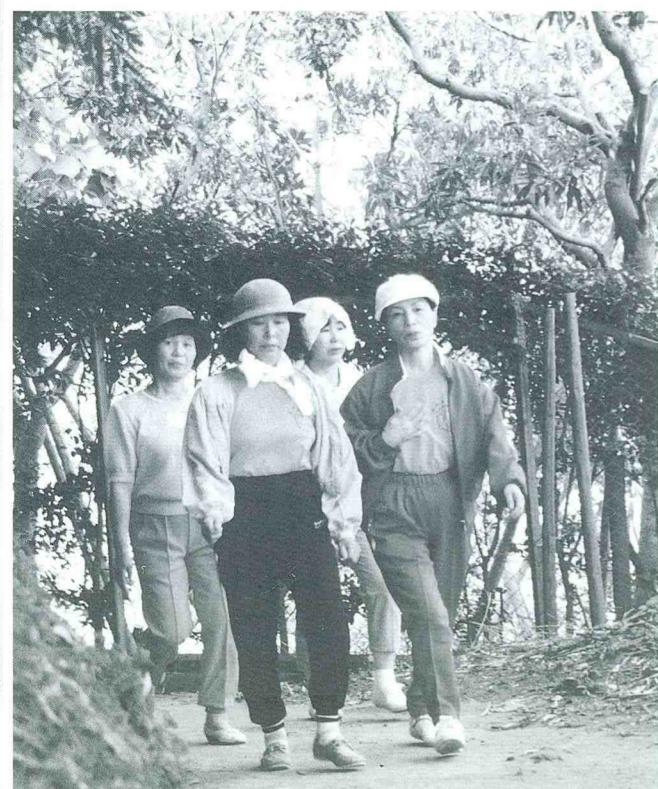


● 体にいい有酸素運動

健康づくりのためには、体内に酸素を取り入れながら、長く続けられる運動が良いとされています。

ウォーキングは、心臓や関節などへの負担も小さく、比較的年配の方でも無理なく健康づくりができます。

- 上手なウォーキングとは：
- あごを引き背筋を伸ばして
- 肘を軽く曲げ、自然に大きく振る
- 肩の力を抜き、水平に保つ



● 気分も新たに、いい季節

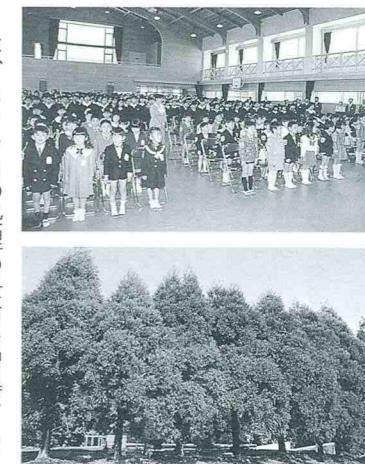
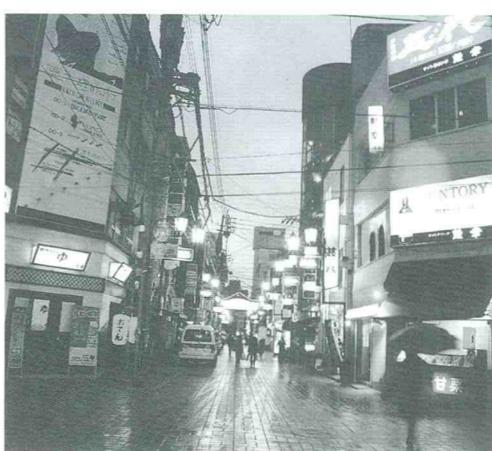
事前に健康チェックをして、自分にあった運動を明るく楽しくすることが大切です。運動の強さは、心拍数でわかります。運動時間・心拍数の日安は次のとおりです。

年令代	1週間の合計運動時間				
					目標心拍数 (拍/分)
60歳代	140分	150分	170分	180分	130
50歳代	110	115	120	125	120
40歳代	140分	150分	160分	170分	140
30歳代	110	120	130	140分	130
20歳代	110	120	130	140分	120

体調の悪い時は、運動を控えましょう。大きな病気にかかることがある人は医師等に相談してみましょう。

- 花粉症の予防法
- 外出から帰ったら
 - すぐにうがい・手洗い・洗顔・洗眼をする。
 - 玄関先で洋服をたたいて花粉を払い落とす。
- 花粉が室内に進入するのを防ぐには：
 - 外に干した布団や洗濯物は、花粉を良く落としてから取り込む。

- 就職・転勤などで、飲む機会が増えているのでは？
 - その日の疲れは、その日のうちにとれる（12時までの就寝は疲労回復剤）などです。自分なりの方法を見つけて、「ストレス時代」を乗り切りましょう。
- 食べながら飲む。



● 新しい生活が始まります。

人間は、元来ストレスに対する防衛機能を備えています。いたずらにストレスを怖がったり、逃げる事ばかりを考えずに、正面から立ち向かい、「ストレス」と上手に付き合なうことが大切です。

対策としては、

- 栄養バランスのとれた食事をとる（ここにも十分な栄養を）
- もっと体を動かそう（ここにも体力をつけよう）
- 自分の方法を見つけて、自分なりの方法を見つけて、「ストレス時代」を乗り切りましょう。

- 夜12時を過ぎてからは飲まない。
- 自分の適量を超えて飲まない。
- マイペースで飲む。
- 濃い酒は、お湯や水で薄めて。
- 毎日飲んでいる人は、宴会などで多量に飲まない。
- 特に女性は男性より肝臓への影響を受けやすい傾向があります。飲み過ぎには注意しましょう。



中央保健所 所長
河野 泰子さん

クローズアップ

阪神・淡路大震災、救援活動派遣者に聞く



鮫島泰藏
(市消防局予防課危険物係長)

職場の先輩である父親の後姿を見て、消防士の道を選ぶ。



南 貞雄
(市水道局水道整備課主幹)

市民のために役立つ仕事をしたいと思い、この仕事を選ぶ。三十五年間、上下水道一筋。



牧 信哉
(市立病院整形外科医長)

子どもの時から图画工作が好きで、整形外科の道を選ぶ。



赤崎市長に活動報告

救援活動の内容

神戸市長田区内の倒壊家屋の下敷きになつて、行方不明者の救助・検索活動および、長田区・須磨区で発生した火災への出動、加えて、多くの火災で空になつた防火水槽への充水作業などに従事。

派遣先の長田消防署の消防士が地震後、自宅にも帰れず、ボサボサの髪、伸び過ぎたひげ顔もかまわず、黙々と次の火災に対するホースの準備や報告書作成など一生懸命行つてゐる姿を見るだけ、とにかく同じ消防人として少しでも彼らの手助けにならなくてはと思ひ、必死に救助活動、火災活動に全力で取り組んだ。

そうした気持ちが通じ合つたのか、一月二十三日、夜、長田区内で発生した火災を鎮火した時、「鹿児島さんのおかげで、延焼をくい止めることができました。ありがとうございます」と感謝された時は、互いに手を握りあつて喜んだ。

阪神・淡路大震災の現場は

長田区の状況は、倒壊した家屋やビルが多く、その上、地震直後の火災によつて、所によつては大きな街区そのものが焼失している光景は、まるで昔写真で見た空襲で被害を受けた街と同じよう思えた。自分自身、生まれて初めて目にする光景はあまりにも悲惨で、街全体が廢墟と化していくた。

大地震から得た教訓は

地震の際、使つてゐる火をすぐ消すことはもちろんのこと、地震直後は部屋の中も決して裸足で動き回らない。また、大きな家具は金具で固定するかその近くで寝ない。地震の後は電気、水道、ガス、電話が使えないということを念頭に入れて、各家庭でも食料や飲料水対策を講じることが大事だ。

救援活動の内容

神戸市須磨区、長田区で避難所となつてゐる学校、児童館、老人憩いの家をはじめ、住宅地や病院に対する給水支援活動に取り組んだ。

最初、道路が破損したり、家屋が路上に崩れているため、車の渋滞がひどく、なかなか前へ進めなかつた。水を求める市民が待つてゐることを考へると、いらいらするほど、車中の時間が長く感じられた。

「遠い鹿児島から応援に来ていただいてありがとうございました。」という市民のお礼をいたぐらうございました」という市民のお礼をいたぐらうございました。応援に来て本当によかつたと思つた。鹿児島県出身者も多く、うれしさとなつかしさから目に涙を浮かべながら感激される姿を見て、私も思わずもらい泣きした。神戸市民から温かい言葉をいたぐると、疲れも忘れてしまい、一層、元気に給水活動に励むことができた。

そうした気持ちが通じ合つたのか、一月二十三日、夜、長田区内で発生した火災を鎮火した時、「鹿児島さんのおかげで、延焼をくい止めることができました。ありがとうございます」と感謝された時は、互いに手を握りあつて喜んだ。

阪神・淡路大震災の現場は

五人乗りのライトバンに七人乗り、長田区内の避難所の巡回診療活動に従事した。最初の三日間は、ほこりによる結膜炎で目が開かなくなつた。

診療活動中、感じたことの一つは医療チームの多様性である。長田区では、①厚生省が派遣した県立病院チーム、②日赤チーム、③神戸市が出动を要請した各県の医療チーム（私たちもその一つであった）、④ボランティアチーム、⑤長田区の病院チームが活動していた。巡回診療をしていた我々の場合でも、避難所でかちあうことが多く、風邪の患者さんで四ヶ所より投薬を受けていた人もいた。避難している人たちの中にも、この矛盾を感じている人わおり、私たちも横の連携の重要性を感じたため、できるだけ他のチームと話をすることに努めた。災害時の医療体制を考える必要があると感じた。

二つめは、ボランティアのすばらしさである。今回、多くのボランティアの人たちに出会つた。

長田保健所に常駐して、二十四時間体制で働いて

いる人たち、お寺などに住み込み炊き出しの手伝いをしている人たち、情報紙を印刷、配布している人たち、みんないい顔つきをしていたのが印象的であった。彼らが避難している人たちから「ありがとうございます」と言われた時のうれしそうな笑顔を見て何となくこちらまで温かい気持ちになつた。

大地震から得た教訓は

今回の救援活動をとおして、あらためて水道、ガス、電気といったライフラインの大切さを痛感した。もし、このような大地震が鹿児島で発生したときのことを考えると、さらに充実した総合的な防災対策の必要性を感じる。また、市民一人ひとりが阪神・淡路大震災をもつと切实で身近かな問題として受け止め、緊急時の心構えをかねてか

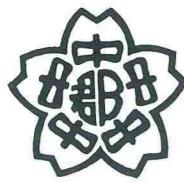
ら持ち続けることが大事だと思う。

阪神・淡路大震災の現場は

「むごい」の一言に尽きる。

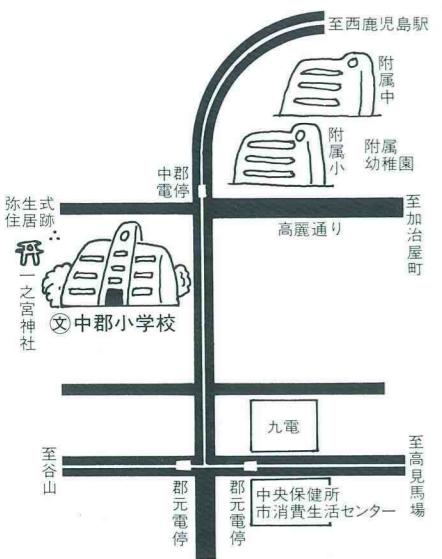
- 苦しい時こそ笑顔を!
- 水の大しさを痛感した。水は大切に。
- テレビで神戸の学校の先生が「私は生徒たちが人の痛みがわかる人になつてくれれば何もいらぬい」と言つていたのが印象的だった。

学・校・探・訪



中郡小学校

●創立…明治12年
●児童数…500人
(平成7年3月16日現在)



花の香りに囲まれて…
聞こえます！元気なあいさつ



火曜日・金曜日の体力づくり。名づけて「朝風」。今日は持久走です。



春風のなか、足取りも軽く元気に登校。きょうも一日がんばるぞ！

少年団も各大会で、優勝の盾やトロフィーをたくさんもらっています。
いま、六年生と委員会を中心の一生涯に取り組んでいるものがあります。それは、毎週月曜日の朝に全校児童で学校中を回りごみを拾う「拾おう会」、そして校門やくつ箱の前で六年生が立って行う「あいさつ」です。あいさつをすると、とても気持ちよく毎日が過ごせます。

中郡小学校の校訓は「明るく元気に」「清くすなおに」「理想めざして」です。この校訓を胸に、創立百七十年の歴史を守り続け、みんなで力を合わせてさらにすばらしい中郡小学校にしていこうと思います。



全国でも数少ない「交通安全宣言校」。昨年7月には「交通安全グラウンドゴルフ大会」が行われました。



みんなの歌声が響く毎週木曜日の「仲良し音楽」。朝の楽しいひとときです。

私たちの中郡小学校には、三つの自慢があります。
一つ目は「音楽」です。みんな、明るく元気に歌うことが大好きです。毎週木曜日には、学年ごとに音楽を発表する「仲良し音楽」の時間があり、みんな楽しみにしています。

二つ目は「花」です。春と秋に種をまき、一年中きれいな花が咲いています。夏にはミニトマトなどもたくさんなります。三つ目は「交通安全宣言校」であることです。校区内の方々が、登校中の交通事故防止のために毎日、旗を振ってくれています。私たちも事故にあわないよう、交通ルールを守って登校しています。また、毎年一回、運転手さんへ交通安全の呼びかけの手紙を書いたりしています。

そのほか、器楽合奏の活動も盛んで、コンクールでは金賞・銀賞を何度も受賞し、スポーツ銀賞を何度も受賞し、スポーツ

**輝け！
二十一世紀に向かって**

六年 川越久美

私たちの中郡小学校は、市電からきれいに見える唯一の市立小学校です。また、学校からは堂々とした桜島が見渡せます。

現在の児童数は五百人ですが、以前は二千人以上もいたマンモス校だったそうです。

技の世界

名工・錫器

浅田 家彦さん(82)



香氣漂う茶器ときゅうす

錫器はまず、錫などの原料を溶かして鋳型に流し込む。原料の温度が

高すぎても、低すぎてもいけない。

最後の仕上げの際の肌の善し悪しがかかるつている。浅田さんは、流し込む原料の色を見て温度を調節する。

次に、固まつた錫器をろくろで回しながら整形する。バイクという工具で手際よく削っていく。

「削る時、サクッサクッと気持ちいい音がしたら、あつみがうまくいったと判ります。」

現在、浅田さんの作品は茶器、花器、酒器などで約三〇〇種。多くの人に喜ばれている。

一番うれしいのは、お客様から

の言葉。

「茶器を買い求められたお客様

から、新茶の香りがそのまま残つて

いる。友人にも紹介したい。どう電

話をもらった時など、錫器を作つてい

てよかつたど思います。仕事場にいる

時間もいつもより長くなります。」

に残したい。」

浅田さんの願いである。

しかし、ただ受け継ぐだけではな

い。自分の想いとセンスをぶつけて

いく。

錫器を作る時の道具は全てハンド

・メイド。持っているバイクもどれ

一つ同じものはない。全て浅田さん

が工夫し、自ら鉄を鍛ち上げたもの。

鋳型も、木型、土型、カネ型と試行

錯誤を繰り返し、自分のスタイルを

完成させた。

「六十何年も錫器を作ってきていますが、私には何のエピソードもありません。ただ毎日、健康であるこ

とに感謝して、錫器を作つてきました

けですから。」

戦争から復興・成長そしてバブル

崩壊と激しく変動した世の中。その

中につつて、自然体で好きな錫器を

作り続けてきた浅田さん。そして、こ

れからもいくつもの名器を世に出し

つづけていく。

名工はどの時代にも共通する真実

を知っている。

「多くの人が毎日使うもの、使いや

すいもの、あきのこないもの、を作つ

ていきたいですね。」

手にとると、やわらかく温かみの

ある錫器。浅田さんの優しい人柄ま

で込められている気がした。

「いつも初めてするような気持ち。
真剣にしないとやり損なう。」

「いつも初めてするような気持ち。

真剣にしないとやり損なう。」

おだやかな笑顔で謙虚に話される

浅田家彦さん(八十二歳)。錫器六十

五年の名工である。

錫器は江戸時代からの鹿児島特産

で、茶器、酒器、花器など広く人々

に親しまれている。種類としては、

錫の光沢そのままの「磨き」と絵柄や

文字などを浮かび上げる「梨地」が

ある。「梨地」を更にいぶして、銀色

がつた黒ずみを与え、立体感と落ち

機嫌を伺うようなもので…。(笑)」

つきのバランスの美を作ることもある。

「古き良きものを受け継いで将来

に残したい。」

呼吸が合うことが大事。でもその呼

吸が日々少しずつ違う。毎日、女房の

機嫌を伺うようなもので…。(笑)」

呼吸が合うことが大事。でもその呼

吸が日々少しずつ違う。毎日、女房の

機嫌を伺うようなもので…。(笑)」

浅田さんは、錫器の世界に足を踏み入れたのは、十七歳の時。特に錫器に夢と希望を託してというわけではなく、手に職をつけるためだった。という。しかし、時がたつにつれて、どんどん仕事に魅せられていく。

「錫器は生きています。お互いの呼吸が合うことが大事。でもその呼

吸が日々少しずつ違う。毎日、女房の

機嫌を伺うようなもので…。(笑)」

浅田さんは、錫器の世界

HELLO

ハロー鹿児島



「正確にバス」「相手を見て」部員一人ひとりに、熱っぽく訴えかけるように指導する。鹿児島実業高等学校のサッカーチームコーチ、ジョゼ・カルロス・ド・ナシメントさんは、ブラジルのボウゾ・アレグレ市生まれ。プロのサッカー選手として活躍していたこともあり、その実戦の技術に加えて、体育の教師とプロコーチの免許を持つ学識豊かな指導者である。

去年の六月に来鹿し、三ヵ月後に家族を呼び寄せた。高校では英会話の授業も受け持つ忙しい毎日だが、暇な時には家族とドライブを楽しんでいる。鹿児島をもっと知りたくて市内各地を巡り、人と

話す時は鹿児島の歴史を聞くようになっているというカルロスさん。というのも、友好的で団結力のある鹿児島人の魅力を、故国の人々に教えたいため。自分の子どもたちには、日本語を覚えていつか日本とブラジルの交流に役立ってほしいと語る彼は、一人の優しい教育熱心な父親でもあった。

「何事も子どもにおしつけるのは良くない。のびのびとさせた方がいい」と話す彼は、練習中の部員たちの名前を呼びながら励まし、うまくいくと笑顔でほめる。生徒の真剣な表情を見ていて、心で語りかける教育とはこんなものではないだろうかと思った。

ジョゼ・カルロス・ド・ナシメントさん
●ブラジル●



シティーアングル

CITY ANGLE



自家用



動物
雑踏の中でふと出会う
ユーモラスなその表情が
親近感を与える
街を明るくする
いつでも誰にでも

わたしの好きな場所

たもつ ゆかりさん

「ふらーっと出っさる」ということが好き



磯庭園の竹林

仕事が忙しくて、たくさん的人に会ったり、会まれているときが多いので、自分の時間は自分のためだけに使いたい！という欲求が人倍強いんです。

磯庭園の中でも、この竹林は人あまり来なくて思考回路の充電にはもってこいの場所。

こうして竹林のなかに一人静かに身を置くと、感性がすぐ研ぎ澄まされてくる感じがします。

このさらさらという葉の音や鳥のさえずり、時おり聞こえるせせらぎの音——。マジネーションが広がります。

俳句の世界にひかれたのも、自然との対話ができるから。でも、いざ詠むとなるとこれがなかなか難しい。

山川町のある集落にねむの木があるんですが、先日もその木の前に一時間ずつと立ちつくしていました。

木から受ける不思議なエネルギーが私をやさしく包み込み、心が徐々に満たされて行く。そのとき五・七・五がすくと浮かんでくるんです。まさに至福の時——。

ここは「何も考えなくていい。だけど感じる世界はたっぷりある」という私の快適空間です。

桜島フェリーの船上にて

とにかく海が好き。理屈抜きでいいですね。

会議や講演の合間をぬつて、よく桜島フェリーに乗ります。ちょっと疲れていたり、筆が進まないときが多いですね。自然と体が向いています。

桜島に行くのが目的ではなく、ただ乗つて帰つてくるだけのちょっと変わった乗客ですが……。

桜島がどんどんと目の前に迫つてくる……。

新たな“力”をもらえる瞬間です。

城山から市内を展望

鹿児島弁で言えば、「ふらーっと出っさる」ということが好きなんでしょうね。

城山は大好きな散歩コース。徹夜に近いデスクワークが続いたときは、よし！と早起きして散歩に出かけます。

以前は新照院の方から登っていましたが、排気ガスがひどいので、今は車を上の駐車場に止め、ぶらぶらと散策しています。絵に描いたようなさわやかな朝が過ごせますよ。

この展望台から見た鹿児島市つてすごく都会的——。

私たちの仕事には、歩く視線で物を見たり、捕らえたりできる“好奇心という眼”が必要です。

そうした視点で見ると、鹿児島市の都市空間には、まだまだ楽しめるスペースがいっぱいありますね。

夜の天文館？もちろん含んでいます！（笑い）。



■毎日のエネルギー源。それが桜島と錦江湾だ。

●取材メモ

女性問題や都市計画、まちづくりについての講演や執筆活動などでマスコミに登場する機会も多いため。

月のうち十日は出張という多忙なスケジュールを割き、早く取材に応じてくださった。

ご主人は建築家の高崎正治さん。「いつしょに歩こうか」こと暇を見つけては、二人であちこちを散歩する。趣味は俳句と料理。

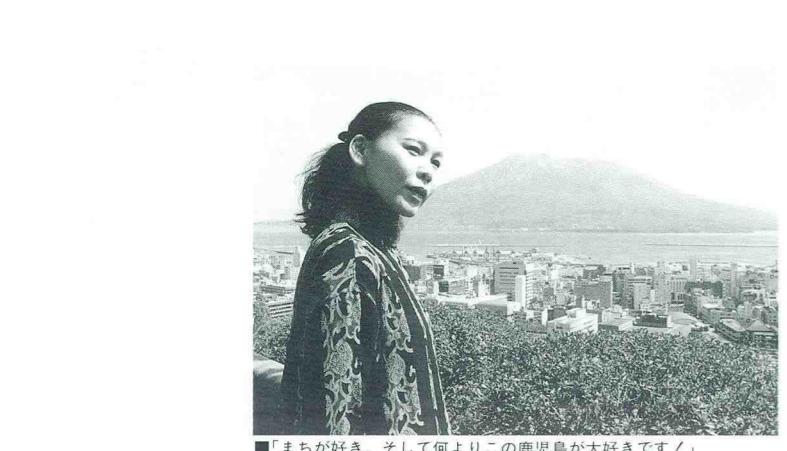
地域文化誌「びづくあっぷ」編集長。市都景観委員会委員、鹿児島女性プラン21推進会議委員。西千石町在住。



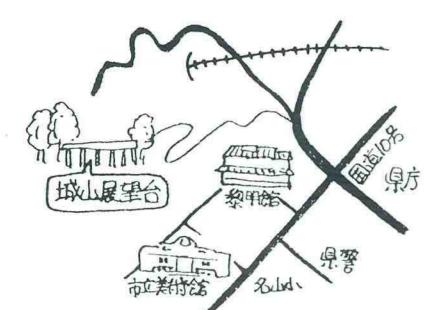
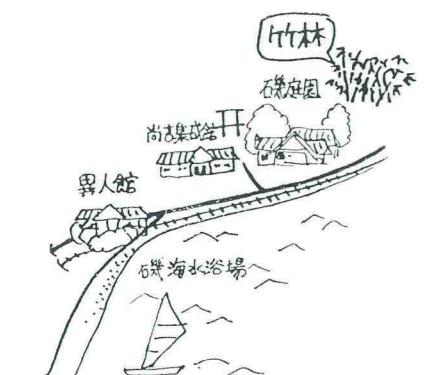
■機会を歩く——。潮騒が耳に心地よい。



■春風に吹かれしばしば想像にふける——磯庭園の竹林にて



■「まちが好き。そして何よりこの鹿児島が大好きです！」



史跡 ふるさとの 探訪

兵六が菖蒲谷で、 闇間小坊主に 取り囲まる

鹿児島市吉野町(菖蒲谷)

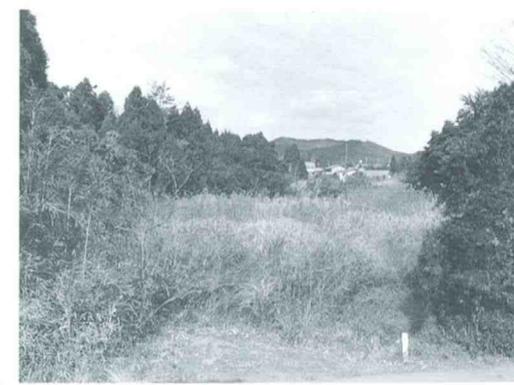
●〔前々号のあらすじ〕(No.58号) 大石兵六が吉野の原の狐退治に出かけ、実方から始まつた狐退治の道中、碕坂で茨木童子に化けた狐にびっくりして、一日散に吉野葵園(帯迫)まで逃げた。



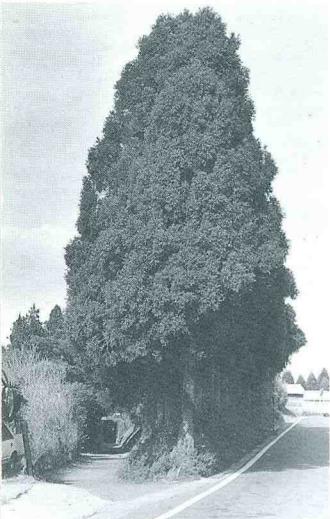
① 大石様川近くの島津久の供養塔



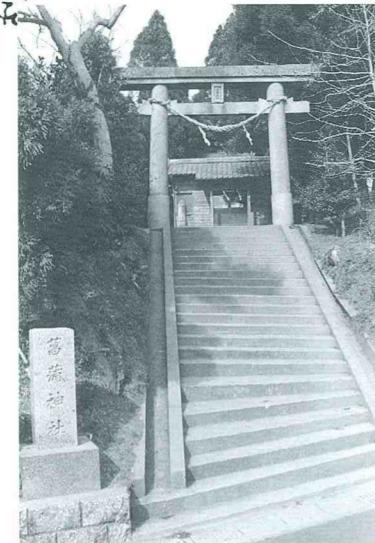
3. 兵六夢物語の像(御召籠公園内)



4. 茅跡(馬追いの時に馬を追い込んだ塗地)



7. 関屋谷の七曲
(重富へ続く旧街道)



6. 菖蒲神社



5. 菖蒲神社内にある二十三夜待塔



2. 昭和5年吉野に初めて水道が
通ったことを記念した水道碑

除をしたり、キセルをみがいたりして過ごすが良い。似合った四石取り(給料)の猿にでもなつた方が良かるう」と言うが早いか、兵六の襟をつかまえて、ぐいと引きつけた。兵六は弓なりになつてのけぞり、やつとの思いで逃げ出した。

三つ眼の旧猿坊の恐ろしさに震えながら、菖蒲谷を過ぎると、目・鼻・口もはつきりしない、赤裸の「闇間小坊主」が一人ついてきた。そして、相撲を取ろうと飛びかかってきた。兵六が両手でとらえようとしたら、お尻をつき出して「ブーッ」と大きなおならを吹きつけた。すると、これを合図に松の木の下や、やぶの中、土手の上などから、黒い小坊主・赤い小坊主などがどつと出てきて、兵六の体の回りを取り囲んだ。そして、笛を吹いたり、太鼓をたたいたりして、兵六の体全部にタコのようにつき、ぶら下がり、手や足を引いて離れようとしなかつた。そこで、兵六がお経を大声で唱えたら、みんなしばらくして、消えてしまった。危ないところを切り抜けた兵六は関屋谷の七曲へと進んでいった。

鹿児島県文化財保護指導委員会

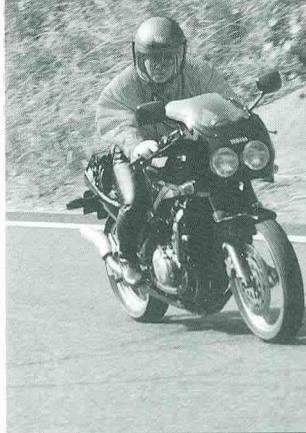
西元 肇

小坊主の群勢に取り囲まれ
一生けんめい七転八起の動らきする図
兵六が菖蒲谷で、
闇間小坊主に
取り囲まる

よかタイム

オートバイ

●唐湊四丁目の
松元 郁子さん



松元さん自慢の世界に1台しかない500ccのマシン。ご主人の製作によるまさに「愛車」だ。

Q よかタイム7つの質問 A

A Q4

オートバイの
おもしろさは

香りや陽光を五感で感じられること。まさに気分爽快／車で同じ道を走っても、オートバイほど

A Q3

休日の過ごし方は

平日はもっぱら主婦業に専念し、晴れた休日ともなると待つてましたとばかり、愛車を駆つて仲間とツーリングに出かけます。ほとんどが日帰りですが、昨年一人で熊本県の牛深市まで行つたときは、フェリーに乗り遅れて、仕方なく現地に一泊しました。家族もさすがにあきれていましたね。

A Q2

きっかけは

アクセルを回した瞬間、「風」になりました。

以来、寝ても覚めてもオートバイに片思い。でも浮気性が災い(幸い?)し、今日まで十数台の伴りよと付き合ってきました。現在は三台を所有しています。

A Q1

オートバイ歴は
どのくらいですか

五十ccの原付自転車から始まりもう二十年以上になります。

これほど便利で快適な乗り物はありません。

A Q7

余暇時間の何割ですか

アメリカ製の大型オートバイに乗り、家族全員でツーリングに行くことです。

A Q6

将来の夢は

主人をはじめ、娘二人も二輪免許を持っているので理解はありますね。オートバイはお母さんの元気の素だからと半分あきらめている?のかも知れませんが……。

A Q5

家族の理解は

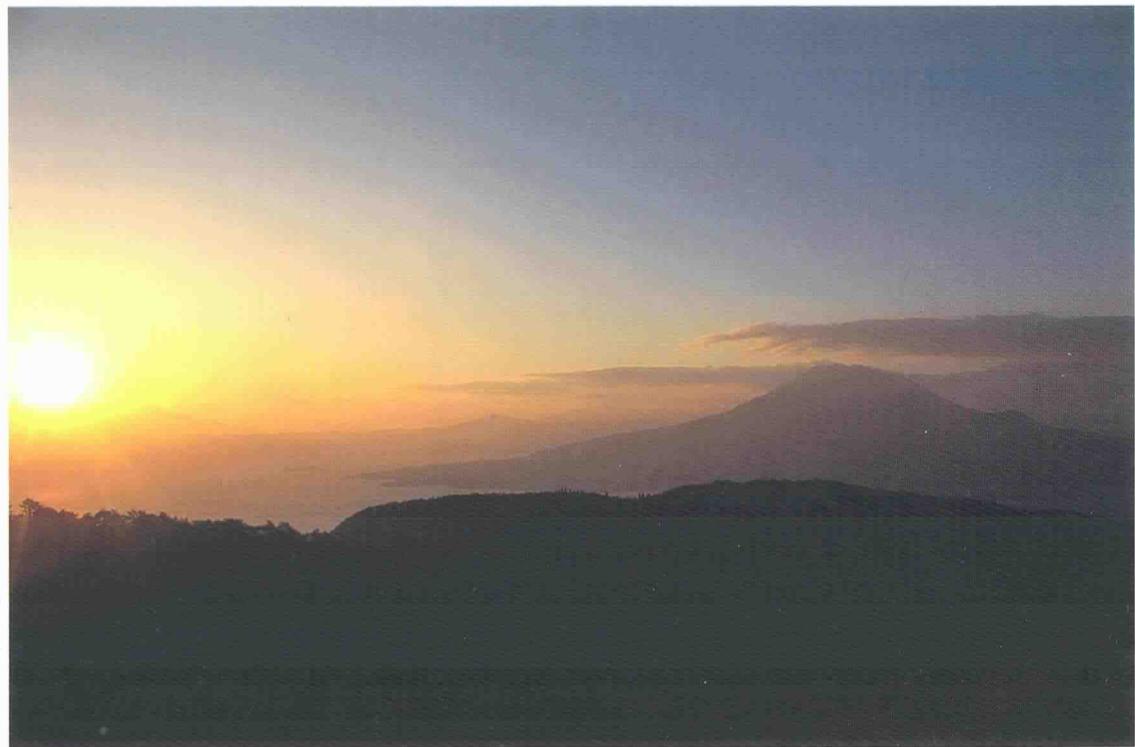
の感動はないですね。
オートバイは危険だと思われるでしょうが、交通ルールを守り、常に思いやり運転を心掛けば、これほど便利で快適な乗り物はありません。

持ち前の明るさと元気のよさで、ツーリング仲間の若い大学生や0からお姉さんのように慕われている松元さん。

「孫のいる歳になつても、気持ちだけは若くあり続けたい。」

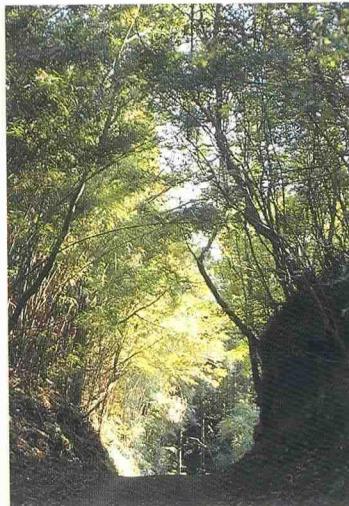
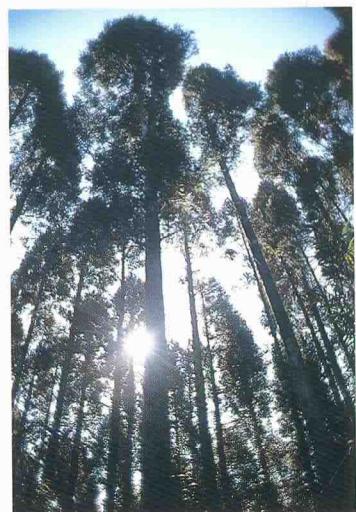
これから夏にかけては絶好のツーリングシーズン。この週末もオートバイに夢を乗せ、彼女は風になる。

かごしまの自然 吉野の風景



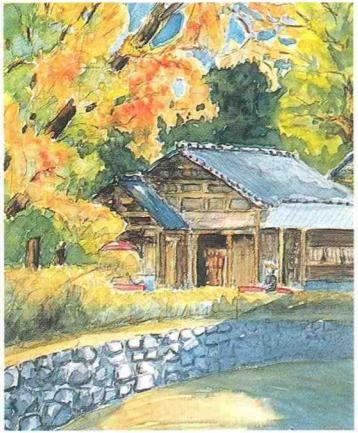
自然

桜島の稜線が次第に明るくなってくる。
朝日を浴びて、山の木々が目を覚ましたかのように、
緑色が鮮やかに息づきはじめる。
自然遊歩道を進む。春を運んでくる南風に、
木々が気持ちよさそうに揺れている。
ふと気づくと、大地を踏みしめる自分の足音が、
木々の揺れる音にリズムを合わせている。
回りに目を移す。春を心待ちにしていた植物たちが、
その生命を謳歌している。
風に乗って聞こえてくる野鳥のさえずりに耳を傾け、
山の空気を胸いっぱい吸い込んでみた。





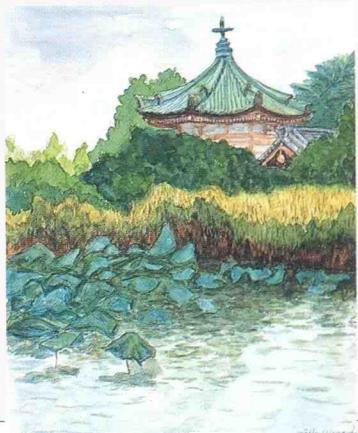
「山椿」宮原正己さん



「晩秋」溝添義徳さん



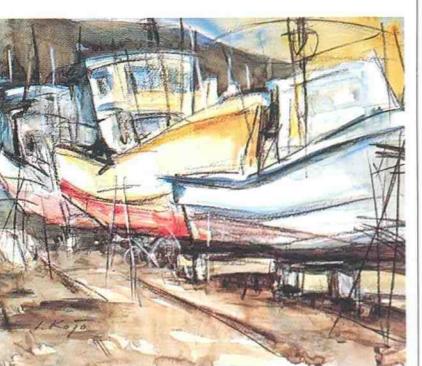
「水仙」木下奈利子さん



「不忍池」早田穂さん



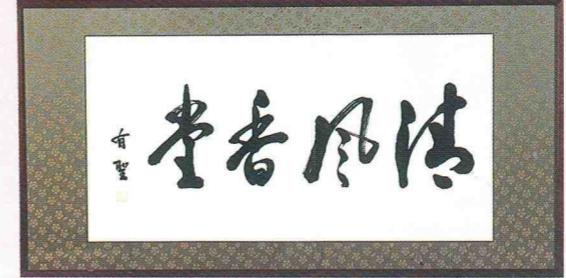
「卓上」藤井義雄さん



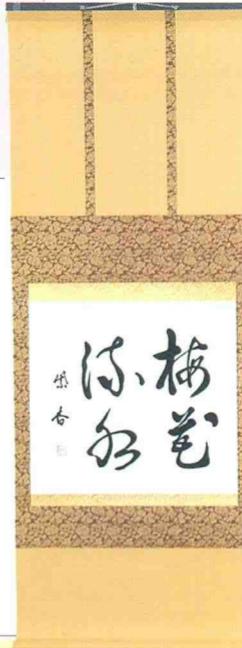
「造船所」小城巖さん



「耳飾り」中村伸一さん



「扁額」野元セツさん



「茶掛」増元まさえさん



「茶掛」吉井幸さん



「色紙」吉永貞雄さん



「色紙」前田久美子さん



「色紙」肥後幸男さん

皆さん／楽しく学んでいらっしゃいますか？
今日は、鴨池公民館の自主クラブ
「きさらぎ」と水彩画
「木曜会」の皆さん的作品を紹介
します。

書道「きさらぎ」は椎原節先生
を中心に、毎月第一・第三木曜日
に活動を行っています。平成二年
から活動を始め、現在のメンバー
は二十三人。先生の人生観や健
康法を含めた懇切な指導のもと、個
性のある字を目指にのびのびと学
習しています。

水彩画「木曜会」は絵の好きな
仲間たちが集まったグループで、
活動歴は十六年。年一回のデバ
ートでの作品展も定着して好評を得
ています。現在の会員は二十六人、
毎月第一・第三金曜日に、上松康
彦先生のそれぞれの個性を引き出
す適切な指導のもと、平均年齢七
十七歳を感じさせない若さと明る
さを身上に学習しています。

はつらつとした雰囲気の中、皆
さんの目の輝きをまぶしく感じま
した。物事に対して気負わず、の
びのびと学習している皆さんの作
品を、ゆっくりとご覧ください。

市民ギャラリー

●鴨池公民館・自主クラブ●

GALLERY

水彩画「木曜会」

GALLERY

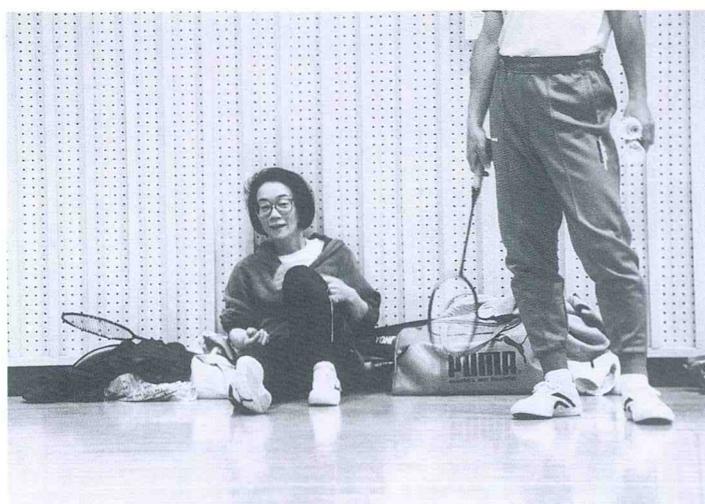
書道「きさらぎ」

あなたの フォトサロン

写真＝折戸美保子さん

「エンジョイ！
バドミントン」

●鴨池公民館体育館●





ラリーは続くよ いつまでも 「弾んで楽しい生涯スポーツ」

サッカーやバスケット、ゴルフなど 頭にミニが付く新しいスポーツの種目が増えている。

忙しい現代人にとって、スポーツにかける時間は短期集中型。場所取りも簡単な方がいい。

「いつでも どこでも 誰でも」はこれから のスポーツを楽しむ不可欠のキーワードだ。

『アリーナバウンドテニスクラブ』が結成されたのが平成5年の3月。鹿児島アリーナが主催する「ニュースポーツ講習会」を受講した、自称、“新しもの好き人間”たちが集合。クラブの歴史がスタートした。

会員は現在21名。毎週木曜日の夕方6時から約2時間ほど、鹿児島アリーナでさわやかな汗を流している。

「必要なスペースはテニスコートの6分の1。体育館や空き地、駐車場など床（地）画にライン

テープを張るだけで即座にプレーが楽しめます。

私たちは、“対話ができるニュースポーツ”と言っていますが、コートが小さい分、お互い会話を楽しみながら、わいわいとにぎやかに練習できるのが家庭的で最高ですよ」と語るのは会長の元吉明さん。

練習メニューがラリーから試合形式に変わる。4人のプレイヤーが、コート狭しと軽快なフットワークで動き回る。

ボールを打ち返すラケットの音が、夜のサブアリーナに小気味よく響き渡る。

クラブでは現在、会員を募集中！

“弾んで楽しい生涯スポーツ”バウンドテニスにあなたも挑戦してみませんか。（連絡は25-1469元吉さんまで）

集えば 楽し

アリーナバウンドテニスクラブ
サークル紹介



市立美術館

art
Museum

カミュー・ピサロ (1830~1903年)

〈作者〉

カミュー・ピサロは、1830年西インド諸島のセント・トマスで、ユダヤ系フランス人の父のもとに生まれる。

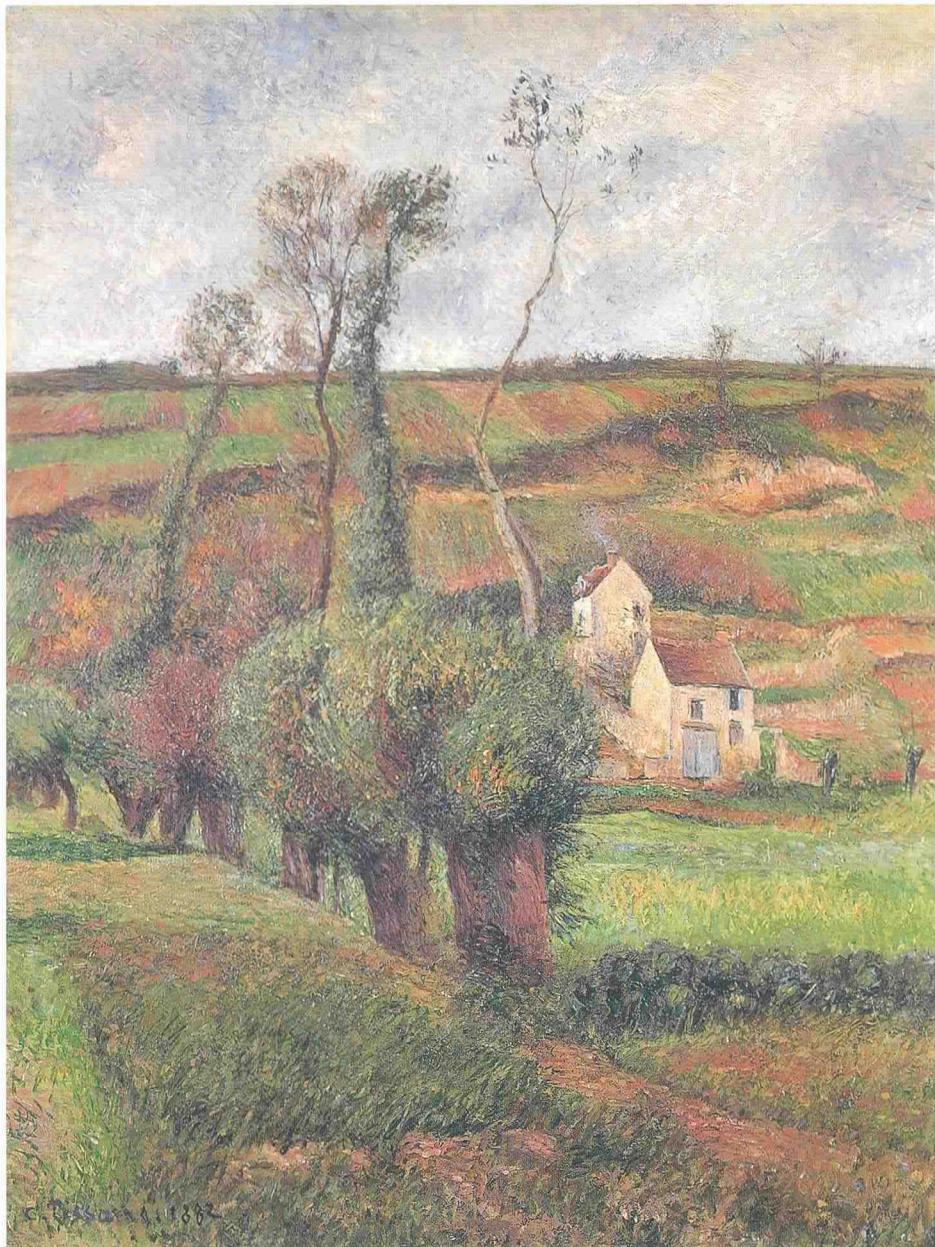
画家を志してパリに出て、1855年パリ万国博覧会に出品されていたコローの作品に感銘し、以後ますます風景画に親しむ。

モネ、セザンヌ、ギヨーマンとも交友を深め、パリ近郊各地で制作をする。1863年サロンの落選者による「落選画展」に初出品し、マネと印象派運動を推進する。1874年「第1回印象派展」に参加し、その後第8回展まで、続けて出品することになる。

ピサロは、フランス印象派の画家としてモネと並んで最も重要な存在であった。クールベやコロー、そしてミレーをはじめとするバルビゾン派の芸術を土台にして自己形成を遂げ、庶民や農民に強い共感を持ち、彼らの生活の場、あるいは背景としての田園風景を表すことに意を注いだ。

80年代後半は、スーラ、シニャックと点描法の制作を試みているが、晩年は再び印象派の考え方に戻る。

1903年ポン・ヌフからの眺めのシリーズを最後のモチーフとし制作を続けていたが、11月13日パリで死す。

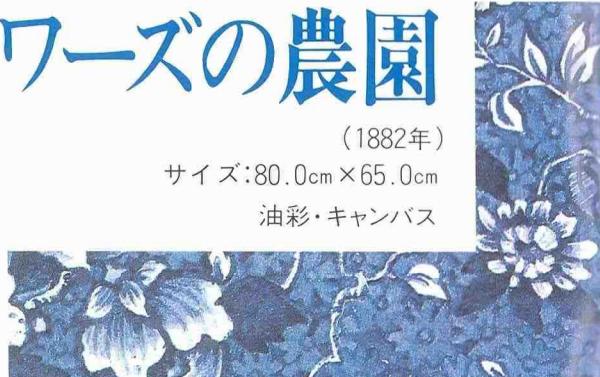


ポントワーズの農園

(1882年)

サイズ: 80.0cm × 65.0cm

油彩・キャンバス



パリからあまり離れていないオーヴェール・シュル・オワーズに住んだピサロは、静かな田園の中に画架を据え、写生をした。

河の堤、日なたの丘、緑の牧草地や農家、雪で覆われた樹々など、自然との親しい交感をひたすら描き続けた。本作品は、ポントワーズ時代の一八八二年に制作したもので、印象派の特徴である細かいタッチを用いた筆触分割による画面の調和と色彩調整により、のどかな明るい農村のたたずまいを見事に表している。画面いっぱいに描かれた手入れの行き届いた畑と中景の農家の煙突から立ちのぼる煙に、そこに生きる人々の営みを彷彿とさせ、観るもの的心を和ませている。

道沿いの並木を左側から中央全面に表した力強い構築性のある画面は、この時期にセザンヌと制作を共にしていたことがうかがわれる完成度の高い作品である。

市立美術館学芸係長
立元史郎

〈解説〉



市民相談のご案内

本庁市民生活課・谷山支所・伊敷支所では、市民の皆さん日常生活でのさまざまな問題について次の相談を行っています。相談はすべて無料で、個人の秘密は厳守いたします。

(本庁市民生活課 ☎1111
(谷山支所 ☎2111・伊敷支所 ☎2111)

相談の種別	相 談 内 容	相 談 日	相 談 時 間	相 談 員
市政相談	市政に対する要望・意見など	月曜日～金曜日 (本庁・谷山支所・伊敷支所)	8時30分～17時 9時～16時	市職員 市民相談員
法律相談 (当日12時に受付・抽せん)	民事上の法律問題など全般 (不動産・金融・相続等)	(本庁)毎週火・金曜日と第2・4月曜日(月10回) (谷山支所)〔月2回〕 毎月第1・3木曜日	13時～16時	弁護士
税務相談	所得税・法人税・相続税・贈与税など税全般	(本庁)第2木曜日	13時～16時	税理士
		(谷山支所)毎月15日	10時～16時	国税局相談員
登記相談	不動産(相続等)の登記申請手続きや土地建物の調査・測量など	(本庁)第2木曜日	13時～16時	司法書士
		(谷山支所)毎月15日		土地家屋調査士
建築相談	新築・増築の手続き、工事契約など建築全般	第3木曜日	13時～16時	建築士
人権相談	近隣・家庭内のもめごと、借地・借家ならびに人権の問題など	(本庁)第1木曜日	13時～16時	法務局職員 人権擁護委員
		(伊敷支所)第3金曜日		
花と緑の相談	庭木のせん定、植物の管理など	第2水曜日	13時～16時	花と緑の相談員
交通事故相談	交通事故をめぐる示談・慰謝料ならびに損害賠償など	月曜日～金曜日	9時～15時45分	交通事故相談員
雇用相談	高齢者の雇用など	月曜日～金曜日	8時30分～16時	雇用相談員
不動産相談	不動産の鑑定評価や地代・家賃の適正価格ならびに土地税など	第3水曜日	13時～16時	不動産鑑定士

相談コーナーの利用のしかた

- 話をまとめる
- 最後の解決はご自身が

内容が複雑なものはあらかじめ要領よく話をまとめてご相談ください。また、関係資料などありましたらご持参ください。市が行う相談は、相手との交渉や手続きを代行したり、仲介・あっせんをすることはできません。したがって、問題の解決にあたるのは、あくまでも相談者ご自身です。